

令和6年度

5月21日 3号

生徒も 教職員も 保護者も

イノベーションを起こせ大作戦 ～ ファイナル ～



## 奈良・京都へ 修学旅行 (5月8日～10日)

今年度は中体連の総体の日程が早まったため、昨年度と比べて約1ヶ月修学旅行も早まりました。

初日、京都に着くと晴れ。京都駅からバスに乗り、法隆寺、奈良公園に行きました。法隆寺の五重の塔、東大寺の大仏、シカ、奈良の歴史を感じることができました。またたくさんの修学旅行生と外国の観光客の人がいて、す



れ違うのも大変なところもありました。そして夕方から南禅寺で座禅体験を行いました。全員が静かになると虫の音や近くの家が聞こえるほどでした。そして雑念があると思う人は住職が近くに来たときに両手を合わせてお願いすると、警策で肩を打ってくれました。私も含め何名かの生徒が体験をしました。



2日目は8時半にはホテルを出発、班別行動です。今年度はクラス内で班を作るのではなく、**各自が体験したいことをもとに同じテーマの生徒で班を作りました。**そして自分



たちで体験場所の予約を行い、当日を迎えました。生徒が体験した内容は、和菓子作り、着付け、扇子作り、ひも細工、かんざし作り、ちりめん細工などでした。

3日目はクラスごとで、嵐山方面が2クラス、平等院や伏見稻荷、金閣寺と北野天満宮と三十三間堂に出かけました。天気も良く、最後の京都を満喫することができました。

3日間とも事前に調べ計画しましたが、初めての場所です。計画通りに行動することはできなかったと思います。でも修学旅行の重要なねらいの1つが、想定外のことが起こったときに「その場で考え、判断し、行動する」ことを体験することです。いつもの学校では体験できないことを学べた3日間だったのではないのでしょうか。



また修学旅行ではホテルの部屋の中ではスリッパを履いたりラフな服装で過ごせても、廊下では靴に履き替え、服装もある程度は考えなければなりません。ちょっとしたことですが、『TPO』を考えるいい機会にもなったと思います。

## 第1回実力テスト (5月2日)

受験はまだまだ先のように感じますが、3年生は第1回の実力テストを実施しました。今年度は8回の予定みたいです。

実力テストは部活に例えるなら、練習試合です。毎日の練習(家庭学習)の成果を試す場です。実力テストで間違えたところは、部活と同じようにしっかりその部分をやり直してほしいです。

第4回進路通信に『進路選択は自分探しの旅』というタイトルが付いていました。下記はその通信の最後の部分です。

『勉強が得意・苦手、運動が得意・苦手、内気・強気・・・いろいろな性格・趣味をもった人がいて、いろいろな職業があって、いろいろな人生があります。

自分をどれかに合わせるのではなくて、一番素晴らしいのは、「自分にあった道」を探すこと。合っているかどうかは「楽しい、やりがいがある」と思えるかどうかということではないでしょうか。中学3年生になったみんなは、その「自分に合った道」を探る旅にまさにさしかかったところです。だから、自分で勝手に「可能性はない・・・」なんて、自分の可能性をあきらめないでほしいと思います。

みんなにとって、人生はいつでも「いまから、ここから」

学校の目標は南中生全員に『夢や目標をもち、それを実現するために頑張れる生徒』になってほしいということです。中学3年生になってからでなく、ぜひ1年生から、2年生からでも、「自分探しの旅」を始めませんか。

## ロケット製作 (5月11、12日)

5月11日12日にクリエイティブ(旧科学部)が県庁で行われた「ぐんまロケットチャレンジ」に初めて参加しました。(上毛新聞で紹介されていました)このチャレンジは中学生だけでなく、高校生も参加していたそうです。

そして講師の方に教えていただきながら、実際に紙等を使ってロケットを作製し、県庁の広場で打ち上げたそうです。本校の生徒が作ったロケットはどれだけ飛行したのかは分かりませんが、とても貴重な体験ができたのではないのでしょうか。

そしてこのロケット製作には、県大会、全国大会があるそうです。

## お知らせ

### 複数担任制 について

4月12日の学校だよりでお知らせしましたが、今年度は1年生で『複数担任制』を試行しています。中学校生活に慣れるまでは担任を固定してきましたが、いよいよ高原学校が終了したところで担任をローテーションします。複数担任制導入のねらいは、生徒を複数の教員で多くの視点で見守ることができること。生徒が担任に頼り切ることが難しくなるため生徒主体の活動が充実し、生徒が主役の学級学年づくりを進めていけること。生徒が話しやすい教員に相談報告しやすくなること。多くの先生と接することでコミュニケーション力の向上が期待できること。生徒数が減少しているので学級の垣根をなくし学年で行事や活動に取り組むことができること等々です。そして3つの力(自律・つながり・グリット)の育成につながればと考えています。

もちろん初めて挑戦することですので、ねらいに書いたことが本当なのかも分かりません。よって課題も出てくると思います。お気づきになった場合は、ぜひ学校へお知らせください。保護者の方と一緒に新しい取り組みに挑戦できたらとてもうれしいです。

